

令和3年度 社会福祉法人仁多福社会 事業報告

【経営理念】

「献身・貢献」「規律・秩序」「努力・向上」「縁・感謝」

【基本方針】

- 多様なニーズ、多様化する未来に対応出来る人材の育成
 - ・課題に気付き、解決に向けて自ら行動を起こす人
 - ・課題解決能力の向上に努力する人
 - ・想定外の事象に柔軟に対応できる人
 - ・多様な価値観と共存できる人
- 「働きたい」と思われる職場づくり
- 感染症対策を行いながらの事業の実施
- 地域貢献
 - ・日常的な相談への対応
 - ・非常事態下での地域への協力
 - ・地域の伝統継承など地域活動への協力

【令和3年度の重点課題】

- ① 適正な時間外勤務（業務改善、生産性の向上）
- ② ハラスメントを防止し良好な人間関係の形成
- ③ 非常事態下での施設開放など地域への協力（性別、障害等に配慮した受入）
- ④ 防災意識を高め、被災に備えた避難訓練などの実施
- ⑤ 老人保健施設の今後についての検討
- ⑥ 保育所の今後についての検討
- ⑦ 人材不足の解消
- ⑧ 感染症拡大防止策の徹底

【仁多福社会保育所経営理念】

- ・社会福祉法人仁多福社会の保育所は、0歳児から就学前の乳幼児の最善の利益を求めるとの保育（養護・教育）を行う。
- ・職員は、保護者や地域社会と力を合わせ、一人ひとりの育ちを見つめ、支える人として豊かな人間性と専門性の向上に努め、高い倫理観を持つ。

八 川 保 育 所

【保育理念】

- 0歳児から就学前の乳幼児期を安定した環境の中で、一人一人の発達を捉え、『生活する力』『学ぶ力』『人と関わる力』の基盤作りに努める。
- 子どもの発達や学びの連続性を大切にし、乳幼児期の教育と児童期の教育が円滑に接続できるよう、小学校との連携を図る。
- 八川の自然や地域の人との触れ合いを通し、いろいろな経験を積み重ねていくことで、豊かな感性を育てる。

【保育目標】

『明るく たくましく 心豊かな子』

- 健康でいきいき明るい子ども
- 自ら進んで取り組む子ども
- 素直で豊かな心をもつ子ども

【令和3年度 保育の中で大切にしてきたこと】

- 子ども一人一人の主体性を大切にした保育の展開
 - ・子どもの思いに寄り添いながら、集団生活を営む力を育み、生活できる援助を行った。
 - ・子ども一人一人を理解し、集団生活での困り感を見極め、視覚的支援などを取り入れ、個別の支援を行った。
 - ・生きる力の基盤となるよう、生活習慣の自立に向けて環境の構成と援助を行った。
 - ・多様な体験の積み重ねの中で発達を促し、自己発揮できる環境を探りながら、保育実践を行った。

- 地域の資源、歴史・文化を学び、地域交流を大切にした保育
 - ・自然の中でのびのびと遊ぶ中で様々な体験活動を行い、豊かな感性を育み、健康な身体づくりを行った。
 - ・地域の方から声をかけてもらうことが多く、感染予防対策を講じながら、できる限りかわりや触れ合いの機会をもつように心がけた。また、感謝の気持ちを伝える保育の配慮に努めた。

- 幼小の連携を図る
 - ・毎月1回、定期的に幼小管理職会を行い、行事予定の確認や園児、児童の情報共有を行った。

- ・小学校教諭の保育体験や園児の学校体験、職員間は保育公開や特別支援研修等を行い、日ごろからの交流や連携を図った。
- ・感染症の状況を把握し、予防対策を行いながら、幼小合同避難訓練や給食体験を行った。

○安心して子育てができるよう、家庭支援に積極的に努める

- ・子育てのパートナーとして日頃から話しやすく相談できるような雰囲気作りを心がけ、成長を喜び合う関係を大切にしてきた。

【令和3年度 事業全体のまとめ】

○入所定員について

- ・令和3年度は定員を20名とした。途中退所2名となったが、途中入所児を2名迎え、最終22名となった。

○修繕について

- ・厨房空調機リモコンエラーコードのため、屋外室外機のコントローラー基盤の取替を行った。

○賃金改善について

- ・国の給与最低基準改定に伴い、仁多福祉会保育所臨時・パート職員の最低賃金改定（R3・10月給与から改定）を行った。
- ・令和3年度保育士等処遇改善臨時特例事業
新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く、幼稚園、保育所、認定こども園及び地域型保育事業所等における保育士、幼稚園教諭、保育教諭等の処遇の改善のため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度（月額9,000円）引き上げるための措置を令和4年2月から前倒しで実施された。

保育士等処遇改善臨時特例加算（2,3月分を3月給与で支給）

放課後児童支援員等処遇改善臨時特例加算（2,3月分を3月給与で支給）

○職員体制について

- ・早番・遅番のローテーションを横田幼稚園から協力を得ながら、職員の負担軽減を図ることができた。

しかし、少人数の職員体制であることから日々の業務に追われる状況になり、職員の気持ちに余裕がなかったことを反省する。

○職員の資質向上について

- ・職員間で子どもや園の実態を把握し、子どもが発揮する力の弱さや苦手なことについて検討し、子どもの姿を具体化するために重点目標を掲げたことで、職員間で共有し合う意識の向上につながった。
- ・継続した研究テーマでクラスごとに保育公開を行い、互いの保育観を発揮したり、認め合いながら学び合う姿勢を大切にした。

＊保育研究テーマ 「みずから心を動かし、積極的に関わってあそぶ子」

～一人一人が自己発揮できる環境を探る～

- ・外部講師 森山純子先生を迎え、5歳児の保育指導を受けた。午後からは反省・検討会を行い、指導助言をしてもらい保育実践に繋ぐ意識を高めた。
- ・職員研修については、出張は減少したものの、積極的にオンラインでの研修受講の実施、仁多福祉会職員研修への参加などを通して、職員の知識・技術の向上と自己研鑽に努めた。

○行事について

- ・コロナ禍の中、行事等は自粛をすることが多くなったが、感染予防を行いながらできることを職員間で考え、共有しながら保育実践に生かし、八川幼稚園の文化作りに努めた。また、保護者の理解を得ながら、子ども達の姿や活動が伝わるための発信方法を工夫した。
- ・コロナ禍でも子ども達の多様なかわりができるように、内容検討し、感染対策を十分に行ったうえで、仁多福祉会保育所の交流会を行った。参加人数等に配慮し、運動遊びやトロの楽校交流会など地区を分けて活動を行った。

○保護者会について

- ・保護者会活動をこれまでは文化研修部、体育奉仕部に部を分けて活動していたが、保護者数の減少から今後を見据えて、保護者と検討のうえ、部は廃止し保護者全員での運営を行った。
- ・八川幼稚園創立10周年記念として、親子運動会を行った。また、トロッコ列車応援看板を作成し、運行時は築山からトロッコ列車の見送りをしている。

【職員編成】

職名	氏名	担当	職名	氏名	担当
園長	若槻紀子	経営全般	支援員	北村綾子	放課後児童クラブ 保育補助
主任	澁田美雪	総務		小櫻まい	放課後児童クラブ 保育補助
保育士	福山久美子	りす・うさぎ組チーフ	栄養士	安部恵美子	調理
	森山直美	らいおん組チーフ	調理師	西村沙央里	調理
	二澤莉奈	らいおん組担任	保育助手	安部瞳	ひよこ組保育補助
	伊藤由子	ばんだ・きりん組チーフ	保育士	戸屋真弓	パート(フリー)
	加納明子	ひよこ組チーフ	嘱託医	寺井洋	内科医
		高松弘道		歯科医	

【クラス編成】

月	組	ひよこ組	りす・うさぎ組		ばんだ組・きりん組		らいおん組	合計
4月	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	22名
	人数	1名	2名	5名	3名	6名	5名	
	合計	1名	7名		9名		5名	
3月	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	22名
	人数	3名	2名	4名	3名	5名	5名	
	合計	3名	6名		8名		5名	

【入所の状況】

歳児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	26
1歳児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
2歳児	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	51
3歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
4歳児	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	63
5歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
合計	22	22	22	21	21	21	21	22	22	22	22	22	260
利用総数	427	386	454	378	374	403	439	423	401	358	386	446	4875

【延長保育利用状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	2	1	2	1	1	4	3	4	1	1	1	5	26

【開放保育利用状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	3	1	3	0	1	0	3	3	1	0	0	0	15

【クラス懇談会・個人面談事業】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	7	22	1	2	2	6	1	21	0	4	5	7	78

【親子で一緒にあそぼう。】

月	8月 3.4歳児	9月 1.2歳児	10月 5歳児	11月 0歳児	12月 参観日	合計
延人数	5	6	5	3	29	48

【令和3年度 重点目標】

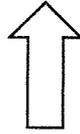
○私たちの願い

- ・生活に必要な基本的な習慣が身につく、社会のルールやまわりを守る子どもになって欲しい。
- ・「やりたい」「やってみたい」という気持ちでいきいきと遊ぶ姿をもっと増やしていきたい。
- ・自分の気持ちを伝え、人とかわることが好きな子どもになって欲しい。

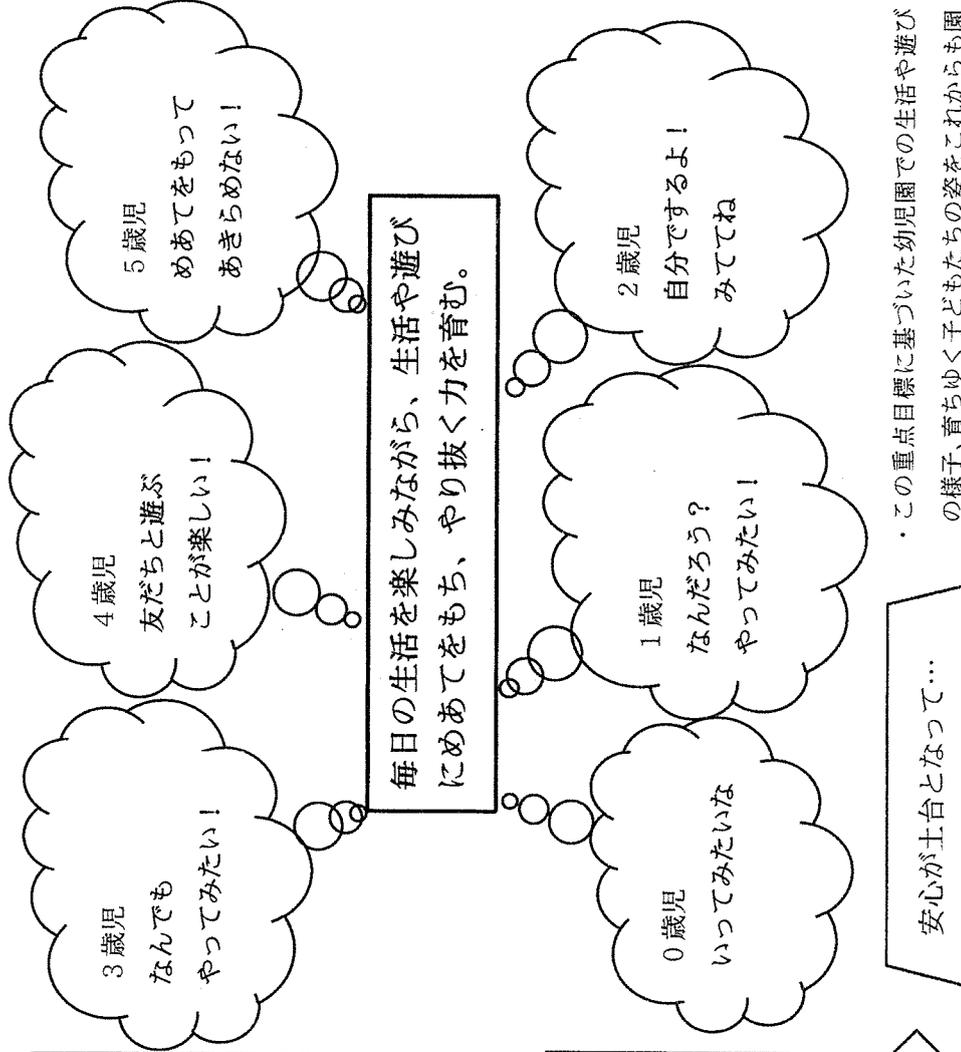
○3つの約束

- ・元気にあいさつ・返事をしましょう
- ・自分のことは自分で出来るようになるろう
- ・友だちと一緒に仲良く遊びましょう

保育の課題や子どもたちとの約束をふまえ、各年齢の目標を考えました。



子どもの姿をより具体的にするために、重点目標を示しました。



○援助・配慮事項

- ・"いつでも・どこでも・だれにでも"...大人が良い手本やモデルになり示し、ふるまう。
- ・子ども一人一人を理解し、気持ちに寄り添いながら自己発揮できるように援助する。
- ・生活習慣は、一緒に、自分で、一人で...段階をふんで身につけていく。大人が関わりをもち、見守る中で、毎日繰り返し、当たり前に行うこととして身につけ、積み重ねや自立につながるような援助をする。
- ・園が一体となつて、異年齢交流やクラスの共同活動などを行う。
- ・子ども自ら目標や目的をもち、葛藤や切磋琢磨しながら最後まであきらめずにやり遂げ、達成感や充実感がもてるようにする。

【保育の流れ】

全体的な計画 — 年間指導計画 — 月案 — 個別指導計画の作成

乳児保育3つの視点
 「健やかにのびのびと育つ」
 「身近な人と気持ちを通じ合う」
 「身近なものとの関わり感性が育つ」

5領域（育みたい子どもの姿）
 「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「人間関係」



幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿
 ○健康な心と身体 ○自立心 ○共同性
 ○道徳性・規範意識の芽生え ○社会生活との関わり
 ○思考力の芽生え ○自然との関わり・生命尊重
 ○数量・図形・文字等への関心・感覚
 ○言葉による伝え合い ○豊かな感性と表現

養護と教育の一体的な保育の展開

	0～2歳児	3～5歳児
7:30	開所 登所	
8:30	健康観察・保護者との連携チェック 身辺整理	
9:30	異年齢交流遊び おやつ 保育計画による遊び	見つけた遊び 遊びを中心とした教育的な活動
11:30	食事	食事準備
12:00	歯磨き 午睡	食事 片付け 歯磨き、フッ素洗口 午睡 5歳児 (休息・就学に備えた教育的活動)
15:15	おやつ	
16:30	降所準備・お帰りの会	
17:00	異年齢交流遊び	見つけた遊び
18:30	降所	保護者への伝言 視診
	閉所	

【保健・安全】

	時 期	事 業 名	対 象	内 容
保 健	毎日	フッ化物洗口	4, 5 歳児	歯磨き指導と共に行った。
	6 月 15 日	検尿・蟻虫検査	全園児	健康状態を把握し、必要があれば医療機関の受診を促した。
	奥出雲町 健診時	眼科検診	3 歳児	
	10 月 28 日	歯科検診	全園児	
	8 月 19 日 3 月 28 日	内科健診	全園児	
	8 月 19 日	歯科指導	5 歳児	八川小学校養護教諭にブラッシング指導、染出し、大切な歯を守るための話をしてもらった。
感 染 症 対 策	毎日	健康カード記入	全園児 来園者	毎日、家庭で登園前に健康状態の記入をしてもらい健康状態の把握をした。
	常時	消毒・換気の実施	園舎内、玩具等の消毒を細めに行った。 玄関での手指消毒、マスクの着用 等。	
	通年	集会等の見直し	人数の制限や会の持ち方の検討を行った。	
安 全	毎月	避難訓練	全園児・職員	火災・地震・大水・弾道ミサイルなどを想定して訓練を行った。災害時の対応を学んだ。
	11 月 18 日	幼小合同避難訓練	全園児・職員	小学校火災発生を想定した訓練を全校生徒・全園児と職員で行い、防災について学んだ。
	1 月 14 日	不審者対応訓練	全園児・職員	八川駐在所木村巡査部長指導のもと、緊急時の対応について実際の訓練・指導を受けて、職員間や地域との連携の大切さや命を守る方法を学んだ。
	毎月	施設安全点検	施設内外、遊具の安全点検を行った。	

- 設備の点検、保育内容の安全性、緊急時の対応を職員で共有し、安心・安全に過ごせる環境の構成に心がけた。
- 園舎内外を衛生的に整え、子ども達が安全で元気に遊べる環境を整えた。
- 消毒液を用いて園内、玩具等の消毒を行い、感染症の発生、蔓延を防ぐための衛生管理を行った。

令和3年度 事業報告

八川保育所

月	保育所行事（保護者会）	地域活動・幼小連携行事
4	入園・進級式（6）保護者説明会・保護者総会（6） 足型交通安全（19～26）	しいたけ狩り；5歳児（8）じゃがいも植え（9） 小学校ロードレース応援・参加（29）
5	子どもの集い（11） 個人面談（24～27）	花祭り（10）田植え活動（21）幼小連絡会（21） たけのこ掘り（6）
6	尿・蟻虫検査（15.18） プール開き（29） トトロの楽校交流会；5歳児（22）・4歳児（29）	おはなしなあに；以上児（8） ヤマメの放流活動、（11）
7	笹まきづくり；5歳児（7）環境整備作業（11） じゃがいも掘り（15）わくわくプール（27）	
8	定期健康診断（19） 親子で一緒にあそぼう！；3.4歳児（31）	がっこうへいこう！；5歳児（4） ブラッシング指導/歯の染め出し；5歳児（19）
9	聴力、視力検査 in 八川小；5歳児（24） 親子で一緒にあそぼう！；1.2歳児（9）	栗拾い（27.28）稲刈り体験（27） 小学校ロードレース応援・参加（30）
10	親子運動会（2） さつまいも掘り（5） ランバイク；4.5歳児（11） 就学前健康診断（12） 親子で一緒にあそぼう！；5歳児（12） 歯科検診（28） トロッコ列車/リンゴ狩り遠足；5歳児（26）	干し草ロールペイント in 横田；4.5歳児（14） 横田中学校職場体験（5.6.7）脱穀作業（8）
11	どんぐり拾い in 三井野原 3～5歳児（4） 収穫祭（25）やきいも会（29） 個人面談（1～5） ちゅうりっぷ球根植え（15） 親子で一緒にあそぼう！；0歳児（24） 親子でウオークラリー（20）	ツリーハウス探検；横田.八川 5歳児交流（8） 老人会サロン；4.5歳児（10） 八川地区文化祭参加（13.14）しいたけ狩り（17） 幼小合同避難訓練（18）
12	お楽しみ参観日（10） クリスマス会（23）	わら細工；しめ縄づくり 5歳児（14.15）
1	新年お楽しみ会（5） とんどさん（12） そり遠足（31）	不審者対応訓練（14）
2	節分豆まき（3）	一日入学（4）
3	ひな祭り（3） 卒園式（24） 定期健康診断（28）	5歳児給食体験（22）幼小連絡会（8）
『月例行事』 絵本の読み語り、誕生会、トトロの楽校、避難訓練、レッツダンス！（年長）、 弁当日、地域の皆様との触れ合い活動、生活習慣チャレンジ（年3回）親子で一緒に遊ぼう 等 『小学校との連携』 身体測定、図書館利用、体育館利用、小学生との交流年長児学校給食体験 授業見学 保育公開 幼小合同避難（2学期1回）等		

令和3年度 職員研修報告

☆島根県保育協議会・その他県関係

参加日	研修名	開催地	参加者
5/12~14	保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」	出雲	福山
5/30	発達障がい基礎講座「医療との連携」 いしいクリニック 医院長 石井尚吾 氏	八川保育所 (Web)	伊藤
6/15.19.7/8.18	島根県放課後児童支援員認定資格研修;4回	三刀屋	小櫻
7/6	島根県放課後児童クラブの巡回 スーパーバイザー訪問;高島 氏、田中氏	八川保育所	北村
9/13~15	保育士等キャリアアップ研修「障がい児保育」	出雲	森山
9/10~10/11	第66回中国地区保育研究大会	八川保育所 (Web)	福山
10/27	主任保育士、主幹保育教諭研修会 「コロナ禍における、子どもの主体性を育む環境のあり方」	横田保育所 (zoom)	澁田
12/11	島根県食育推進研修会 (オンライン研修) 「口腔機能の発達に応じた食事の提供、保育の展開について」 石川県保険医協会副会長 小島歯科医院名誉院長小島登氏	横田保育所 (zoom)	安部恵
R4.2/7	中国ブロック保育士会リーダーセミナー大会 「学びを支える保育環境~人~空間 時間」 東洋大学ライフデザイン学部 生活支援学科 教授 高山静子氏	八川保育所 (zoom)	福山・澁田
R4.2/9	人権擁護権利研修	松江	若槻
R4.2/26	島根県保育所等の働き方改革セミナー	八川保育所 (zoom)	若槻

☆雲南保育協議会

参加日	研修名	開催地	参加者
6/9	ブロック研修;保育を語る会 「食育につながる教材づくり」	奥出雲町三成 支援センター	安部恵・福山
7/2	雲南保協 保育士部会 保健を語る会「乳幼児期の歯と口内の話」	雲南市	加納
4/20.9/7.11/25.	施設長部会 (3回)	雲南市役所	若槻
4/13.	保育士部会 (1回)	雲南市役所	澁田
4/15 R4.2/15	雲南保育協議会 代表者会 (2回)	雲南市役所	澁田
6/18.11/26.	調理担当者部会 (2回)	雲南市役所	安部恵
9/15.16.10/19	コミュニティーソーシャルワーク研修 前期 (zoom)	横田保育所 (zoom)	澁田
12/2	コミュニティーソーシャルワーク研修 後期(集会形式)	出雲	
10/8	雲南保協 保育士部会「造形活動を通して」 “幼児期の表現活動” 講師;布勢小学校 教頭 宮本崇広 氏	奥出雲町 布勢保育所	福山
10/15	公開保育	大東保育園	福山
10/23		布勢保育所	森山
11/9	雲南保協 保育士部会 療育を語る会 講師;まなび舎ぽっと 峠 優子 氏	奥出雲町三成 支援センター	伊藤
11/30	雲南保協 保育士部会「実技研修」;運動遊び 講師;リバー式運動遊び トレンタ 小川優 氏	斐伊 交流センター	福山

☆ 8 園職員研修

参加日	研修名・講師	場 所	参加者
6/23	職員研修;亀嵩幼稚園保育公開;2歳児 国立大学法人島根大学理事 肥後功一氏	奥出雲町 亀嵩分園	加納
7/20	職員研修;亀嵩幼稚園保育公開;1.2歳児 国立大学法人島根大学理事 肥後功一氏	奥出雲町 八川保育所	若槻・澁田・福山 加納・小櫻・安部瞳
9/16	職員研修;馬木幼稚園保育公開;3.4歳児 国立大学法人島根大学理事 肥後功一氏	奥出雲町 馬木保育所	伊藤
10/22	職員研修;三沢幼稚園保育公開;4.5歳児 国立大学法人島根大学理事 肥後功一氏	奥出雲町 三沢分園	森山
11/12	職員研修;阿井幼稚園保育公開;0歳児 国立大学法人島根大学理事 肥後功一氏	奥出雲町 阿井保育所	福山

☆その他

参加日	研修名	開催地	参加者
6/3	奥出雲町特別支援コーディネーター連絡会 「発達障がい児の理解と支援について」 島根県東部発達障害者支援センター 「ウイッシュ」センター長 石橋美恵子	仁多庁舎	澁田
6/14	IS YOU 幼稚園、保育所指導者見学会	出雲	森山
6/27	発達障がい児・者支援者研修 川崎医療福祉大学 医療福祉学部医療福祉学科 准教授 諏訪利明氏	八川保育所 (zoom)	伊藤
6/14.	幼児救命救急講習会 in 八川小学校	奥出雲町立 八川小学校	若槻・西村
6/15.16.22	幼児救命救急講習会 in 横田 (横田保育所保護者も含む)	奥出雲町 横田保育所	澁田.福山.森山.加納. 安部恵北村.小櫻.安部瞳.
7/1	幼児救命救急講習会 in 亀嵩小学校	奥出雲町立 亀嵩小学校	伊藤
7/30	保育をどうしよう 未来会議 (Web 開催)	奥出雲町 八川保育所	若槻
7/29	横田中校区教育を語る会 生活習慣部会	奥出雲町 横田小学校	澁田
8/17	横田中校区教育を語る会 ころろ生活部会	奥出雲町 馬木小学校	若槻
8/17	奥出雲町特別支援コーディネーター連絡会 「町内の実態を踏まえた教育支援に向けて」 ～発達課題・愛着形成の課題の両面から～ 出雲養護学校南分教室 教諭 藤原美穂 先生 奥出雲町立三成小学校 教諭 今岡直子 先生	横田庁舎	澁田
8/30.11/9	奥出雲町 町ぐるみ職場体験連絡会	横田庁舎	澁田
11/16	仁多郡学校保健会・講演会 子どもの心の発達～子どもの心、親知らず?パート3」松 江赤十字病院第一小児科部 長谷川有紀氏	奥出雲町立 八川小学校	森山
11/18	横田中学校職場体験学習発表会	奥出雲町立 横田中学校	澁田
12/10	奥出雲町人権教育担当主任等研修	奥出雲町 仁多庁舎	澁田
12/14	なわとび講習会	奥出雲町 町民体育館	森山
R4.2/14	奥出雲町小中学校後期学校訪問 八川小学校	奥出雲町立 八川小学校	若槻

☆園内研修会

研修日	研 修 名 (内容)	参加者
毎月1回	園内支援会議	クラスチーフ
毎月1回	カリキュラム検討会	クラスチーフ
10/21	○保育指導 森山純子 氏 5歳児保育公開・検討会 *研究テーマ 「自ら心を動かし、積極的に関わって遊ぶ子」 ～一人ひとりが自己発揮できる環境を探る～	全職員
11/16	○保育指導 幼児教育センター訪問指導 3.4歳児保育公開・検討会	全職員
R4.1/6	○5歳児 幼小保育公開	小学校職員来園
随時	研修報告	全職員
7/13 8/18	○幼小連携会議・職員研修会 等 ・民生児童委員と職員の情報交換について(授業公開も含む) ・特別支援「愛着障害について」 講師；今岡先生	若槻・森山 若槻.福山.森山
毎月1回	幼小管理職連絡会(八川小学校校長、教頭・八川保育所園長、主任)	若槻・澁田
5/21	幼小連絡会；就学児連絡、情報共有 小学校授業参観；1年生授業公開、協議連絡会 等	若槻.澁田.森山
随時	特別支援研修	職員

令和3年度 地域活動事業報告書

仁多福祉会八川保育所

◇ 事業目的

いろいろな世代の人と交流活動を通して、地域の自然・社会・食体験をすることで生活の幅を広げ、人間性や社会性、故郷を思う心を育てる。

◇ 事業内容

月 日	活動名	活動内容	対象・人数	
4月	8	しいたけ狩り・植菌	・嵐谷勝義さんのしいたけ山でしいたけの収穫の体験を5歳児がした。 ・榎木に植菌の体験をした。	嵐谷さん 5歳児;5名
	9	じゃがいも苗植え	・藤原和博さんの畑でじゃがいも苗植え体験をした。	藤原さん 3.4.5歳児;14名
5月	6	たけのこ掘り体験	・藤原和博さん宅の竹やぶでたけのこほりを体験し、旬をいただいたり、あそびで楽しんだ。	藤原さん 3.4.5歳児;14名
	10	花祭り	・高禪寺の花祭りに地域の皆さんと一緒に参加した。	地域の方さん 3.4.5歳児;14名
	21	田植え	・高橋和義さんに教えてもらいながら、田植えをした。	高橋さん 3.4.5歳児;14名
6月	11	ヤマメの放流	・斐伊川漁業組合さんに下横田川のヤマメの放流の体験をさせてもらい故郷の川の大切さを知る体験をした。	堀江さん、渡部さん 5歳児;5名
7月	7	笹まき作り	・笹採りを体験した。 ・地域の方と一緒に笹まきの作りを体験し、故郷の食を体験した。	藤原さん 5歳児;5名
	15	じゃがいも掘り	・春に畑の植えたじゃがいもの生育を観察しながら散歩に出かけるなどしていたが収穫時期を藤原さんに声をかけていただき一緒に収穫体験をした。	藤原さん 3.4.5歳児;13名
9月	27	稲刈り体験	・昔の手作業での稲刈り体験をおしえてもらった。(手刈・はで干し等)	高橋さん 3.4.5歳児;13名
	27.28	栗拾い	・地域の方に栗拾い体験をさせていただき、収穫の喜びと味覚を味わった。	景山さん、藤原さん 園児全員;14名
10月	5	さつまいも掘り	・春、畑にさつまいも苗植え体験をさせてもらい、収穫時期を迎え藤原さんと一緒に収穫を喜び秋の実りに感謝しながらいただいた。	藤原さん 2.3.4.5歳児;17名
	8	脱穀体験	・昔、使われていた農機具の千歯こぎを使い脱穀体験をした。(千歯こぎ等)	藤原さん 2.3.4.5歳児;17名
	26	リンゴ狩り	・5歳児がトロッコ列車に乗って、北野リンゴ園で、リンゴ狩りを体験した。	北野さん 5歳児;5名
11月	8	ツリーハウス探検	・佐伯俊之さん宅裏山の手づくりアスレチックや自然体験を楽しんだ。今年横田幼稚園の5歳児も一緒に交流を行った。	佐伯さん 5歳児;5名
	10	老人会サロン	・地区の高齢者さんとの、触れ合いを通して人を思いやる気持ちを養った。	地域の方 4.5歳児;10名
	17	しいたけ狩り	・嵐谷さんのしいたけ山でしいたけの収穫の体験を4歳児がさせていただいた。	嵐谷さん 4歳児;5名
	25	秋の収穫祭	・お世話になった地域の人を招いて、栽培した野菜やお米を使って料理をして収穫の喜びや味覚をみんなで味わった。	高橋さん、藤原さん 園児全員;22名
12月	14.15	しめ縄づくり	・藤原正美さんに昔からつくり継がれているしめ縄づくりを教えてもらった。	藤原さん 5歳児;5名
	23	クリスマス会	・毎年横田ブラザーズクラブさんより園児にクリスマスプレゼントをいただいた。 ・公民館長さんにサンタクロースで登場してもらい子ども達に夢をあたえるかかわりをしていただいた。	小林公民館長さん 園児全員;22名
1月	12	とんどさん	・地域の方にお世話になり昔からの伝統行事を伝え、その年に宿った年神様を炎と一緒に見送り、この一年の幸せを祈った。そして、焚き上げが終わったその火でお餅やスルメ、を焼いて食べた。	藤原さん 園児全員;22名
2月	3	節分豆まき	・保護者さんに鬼になってもらい昔からの伝統行事を伝え、心の鬼を退治してこの一年を元気に仲良く過ごせるように約束をした。	藤原さん 園児全員;22名
4月～11月		夏野菜の苗植え	・地域の人と関わりながら夏のいろいろな野菜苗を植え、その生長の喜びを味わう。	藤原さん 園児全員;22名

《苦情解決について》

苦情受付担当者	主任保育士	澁田美雪
苦情解決責任者	所長	若槻紀子
第三者委員会		糸原敬
		若槻満

令和3年度 苦情(意見・要望)内容について

月日	内容	対応
5/17	児童クラブでのおやつ対応についての問い合わせがあった。帰宅後、顔の腫れがあり、おやつを間違えて食べたのではないかと確認してほしいとの連絡があった。希望として、当日のおやつ提供の仕方、今後のアレルギー対応についての対策を検討してほしい。	母親のお迎え時、当日の様子を伝える。対応としては、受付簿のおやつ欄を確認し、除去用のおやつを本児に先に配ったが不信感を抱かれた。今後の対応としてアレルギー除去の日にはアレルギーがない市販のおやつで対応をしてもよいか確認をしたところ了解を得る。アレルギーチェックの確認を主任、調理、支援員の三者で月末に行い園長に報告後、保護者にチェック表を渡す。おやつの受け取り時は、口頭確認の徹底、おやつ配膳時、アレルギー対応の児童に直接手渡しをし、最初に配ること、アレルギー対応のおやつであることを児童本人に伝えることなど、更に徹底していくことを伝え、保護者に理解を図った。
5/21	児童クラブで友達、職員と遊んでいた時に、職員にデコピンされて嫌だったことを家庭に帰ってから話した。遊んでいた状況を教えてほしい。	一緒に遊んでいた児童それぞれに状況を聞いた。職員に確認したところ、ふざけて遊んでいた時に児童に「デコピンしてみて」と職員にいつてきたのでデコピンをしてしまった。加減はしていたが児童に嫌な思いをさせてしまったことを反省し、今後同じようなことがないように気をつける。保護者にも状況を伝え、謝罪し、理解をしてもらった。

令和3年度 放課後児童健全育成事業・事業報告 (やかわ児童クラブ)

<目的>

- ・放課後、安心して生活できるように児童の居場所づくりに努める。
- ・家庭的な雰囲気の中で異年齢交流を楽しみながら、次世代育成につなげる。

<活動内容>

- ・学習(宿題、予習、復習)の習慣づけをする。
- ・自由時間では体を動かしたり、製作活動などの活動を取り入れ「自分で考える力」を育てる。
- ・幼稚園の小さな子供たちに関わりながら、異年齢との交流をする。

<内容>

- ・対象・・・小学校1年生～6年生
- ・利用時間・・・(月～金)下校時間から18:30
(土曜日)8:00～18:30
(学校の休業日)8:00～18:30
- ・料金・・・(年間利用) 1ヶ月5,400円(おやつ代含む)但し、8月は6,600円
(一時利用)1日利用・・・500円(おやつ代含む) 半日利用・・・300円(おやつ代を含む)

<令和3年度 年間行事活動報告>

月	日	活動
4	7	1年生おめでとう会
6	7	横田運動公園ミニ遠足(小学校振休)
7	27	川遊び(幼稚園の井手)
	29	ミッションラリー
8	2	川遊び(幼稚園の井手)、かき氷作り
	5	川遊び(幼稚園の井手)
	25	お祭りごっこ
12	20	製作活動(サンタ作り)
	22	製作活動(ツリー作り)
	24	クリスマス会
	28	避難訓練(幼稚園と合同)
3	30、3	製作活動(びっくり箱作り)

- ・横田小学校プール利用・・・7月29日、30日、8月3日、4日、6日、10日、11日
合計 7回
- ・おえかきクラブ・・・新型コロナウイルス感染症のため活動無し
- ・クッキング・・・新型コロナウイルス感染症のため活動無し
- ・誕生会・・・5月、6月、8月、9月、10月、12月、2月

<令和3年度 児童クラブ利用数> 年間利用登録数・・・15名 一時利用登録数・・・17名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
年間	155	235	234	193	196	201	210	216	300	178	186	214	2518
一時(500円)	24	0	3	0	119	22	0	2	5	13	0	5	193
一時(300円)	44	81	92	91	0	58	95	84	97	63	68	67	840
合計	223	316	329	284	315	281	305	302	402	254	254	286	3551

